

# 平成 24 年度予算及び県政運営の基本方針

## 安全・活力・安心の『清流の国ぎふ』づくり

### 1 安全な暮らしを守る防災体制の強化

昨年の東日本大震災で生じた超広域災害を多面的・多角的に検証した「震災対策検証委員会」からの 110 項目にわたる提言や、昨今の集中豪雨被害等を踏まえ、防災、“減災”対策を着実に実施する。

### 2 経済情勢の激変に対応する産業・雇用の構築

円高を活用した海外事業の展開や、高い利益を得られる高品質な商品・サービスの提供を支援し、県内産業の育成を図るとともに、若年者に対するキャリア教育の実施などの人材育成や求職者のニーズに応じたきめ細やかな就労支援を実施する。

併せて、観光交流人口や地域消費を拡大させる取組みを展開し、賑わいと魅力あふれるまちづくりを推進する。

### 3 支え合い、未来につながる岐阜県づくり

県民誰もが安心な生活を送れるよう、障がい児者への支援を充実させるとともに、医療や介護人材の確保・育成などを展開する。

また、安心な地域づくりのため、地域が自ら考え、住民が互いに支え合い、取り組める環境づくりを促進するとともに、子どもを産み育てやすい社会環境や未来を担う人づくり、社会基盤の整備を推進する。

### 4 『清流の国ぎふ』づくり

清流の国ぎふ森林・環境税を活用し、生物多様性や水環境の保全、環境を重視した森林を守って活かす「恵みの森林づくり」などを推進するとともに、林業の活性化につながる「生きた森林づくり」に引き続き取り組む。

また、農業者が安心して生活できる「魅力ある農村づくり」を推進するとともに、本県の農畜産物の品質と安全性を一段と高め、海外・国内における競争力を高めるための「強い農業づくり」を展開する。

### 5 ぎふ清流国体・ぎふ清流大会の開催

国体・大会の開催気運の一層の盛り上げを図る取組みを展開するとともに、魅力あふれる式典の開催、競技会の円滑な運営、競技力の向上に取り組んでいく。

### 6 行財政改革アクションプランの総仕上げ

平成 25 年度当初予算において構造的な財源不足を解消するため、県事業、補助金、公の施設及び外郭団体の見直しによる「歳出削減対策」、「人件費削減対策」、県有財産の有効活用や外部資金の導入などの「歳入確保対策」を着実に進めるとともに、「起債許可団体」からの脱却を目指す。